

百日咳 法令の改正

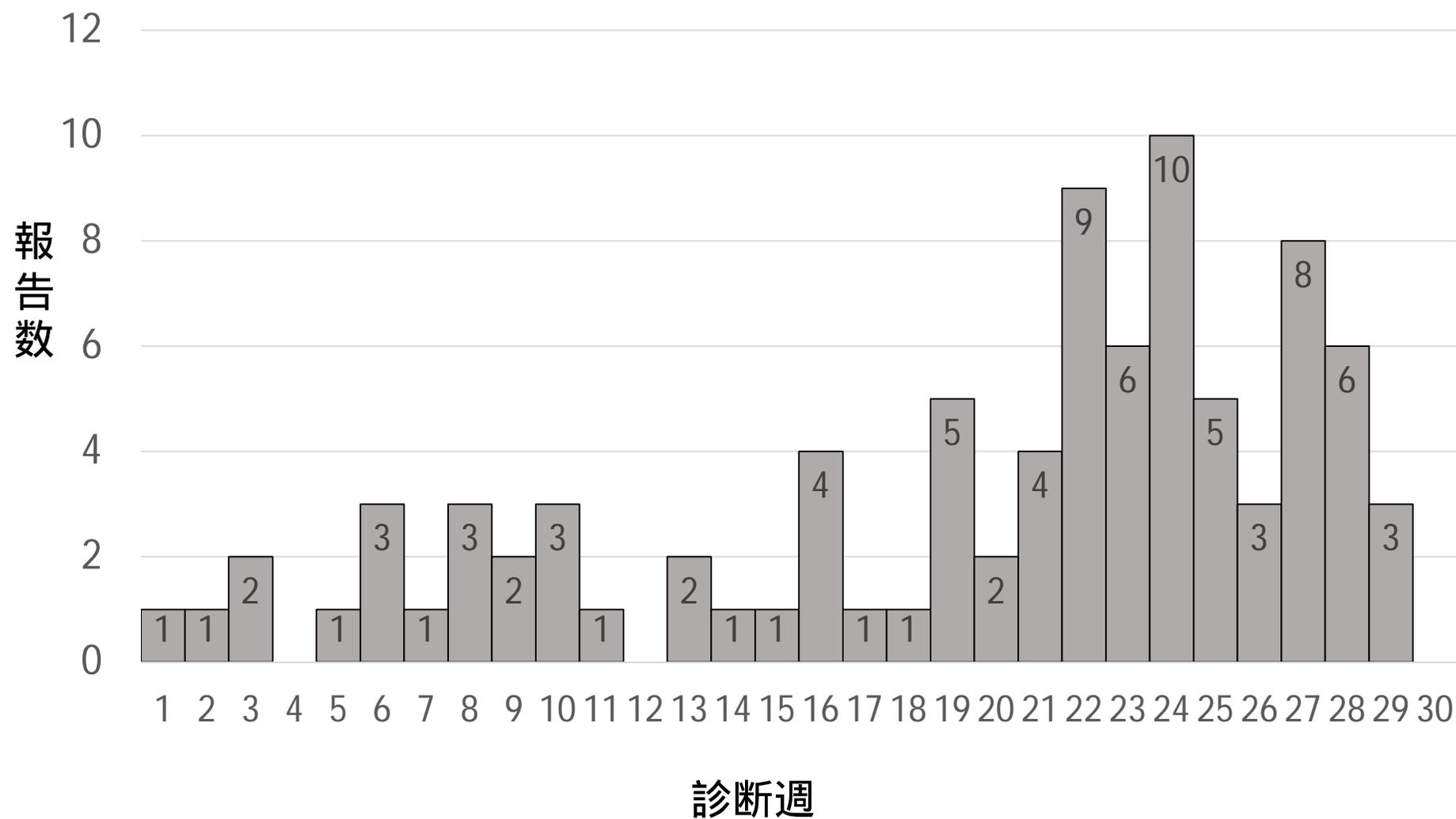
(健感発1215第1号、2号 平成29年12月15日)

平成30年1月1日適用

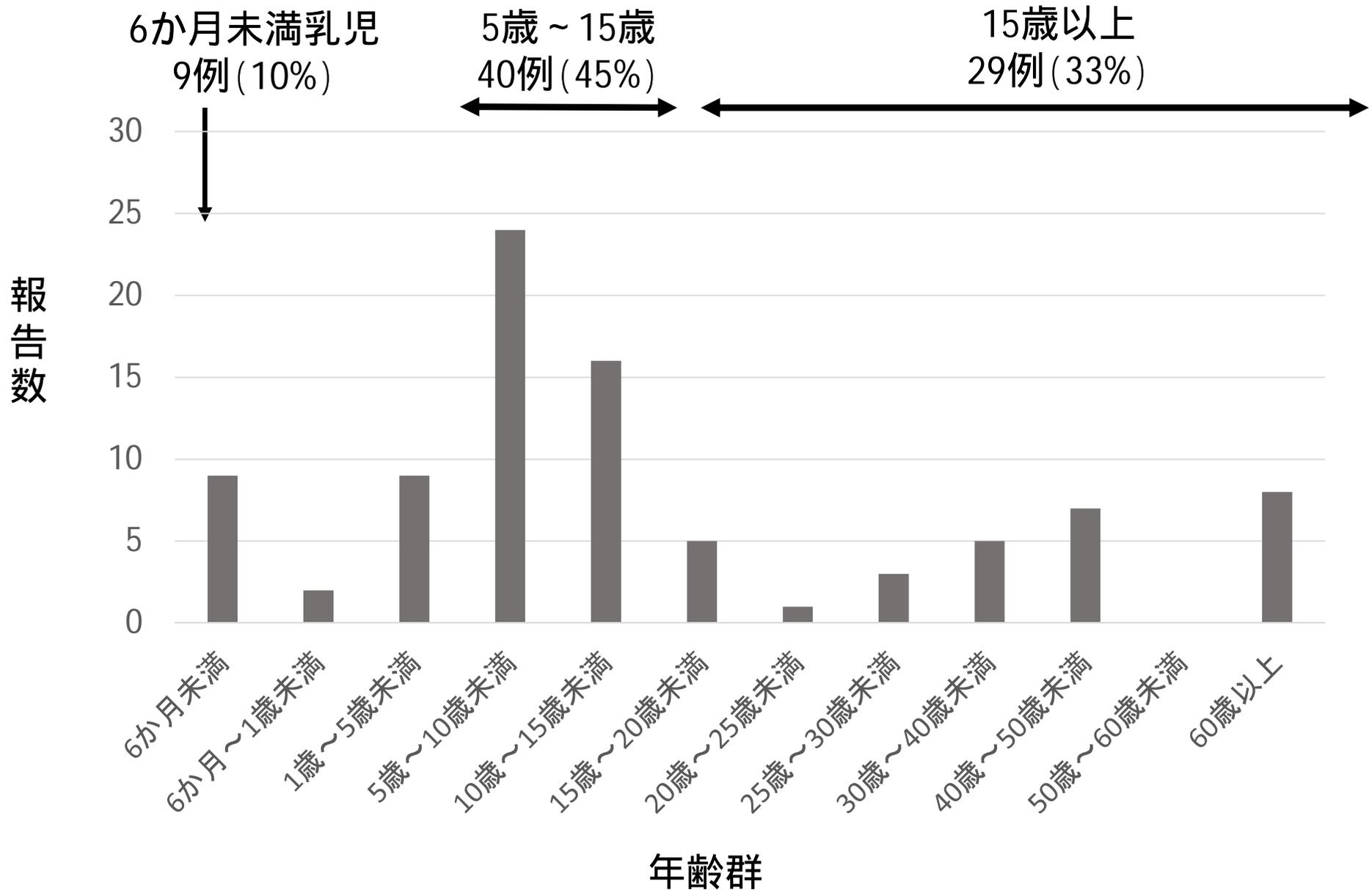
改正前	改正後
感染症法に基づく5類感染症 定点把握疾患	感染症法に基づく5類感染症 全数把握疾患
小児科定点から週単位の届出	全ての医師が、診断後7日以内に届出
臨床診断による報告	原則全例、 検査診断 を実施 確定例と接触歴がある場合は、検査診断は必須でない
患者の年齢、性別	患者の予防接種歴、検査方法、家族内や周囲での流行の有無等の届出を追加

- 成人例を含む患者の発生動向の正確な把握
- 重症化しやすいワクチン未接種の乳児への感染予防対応

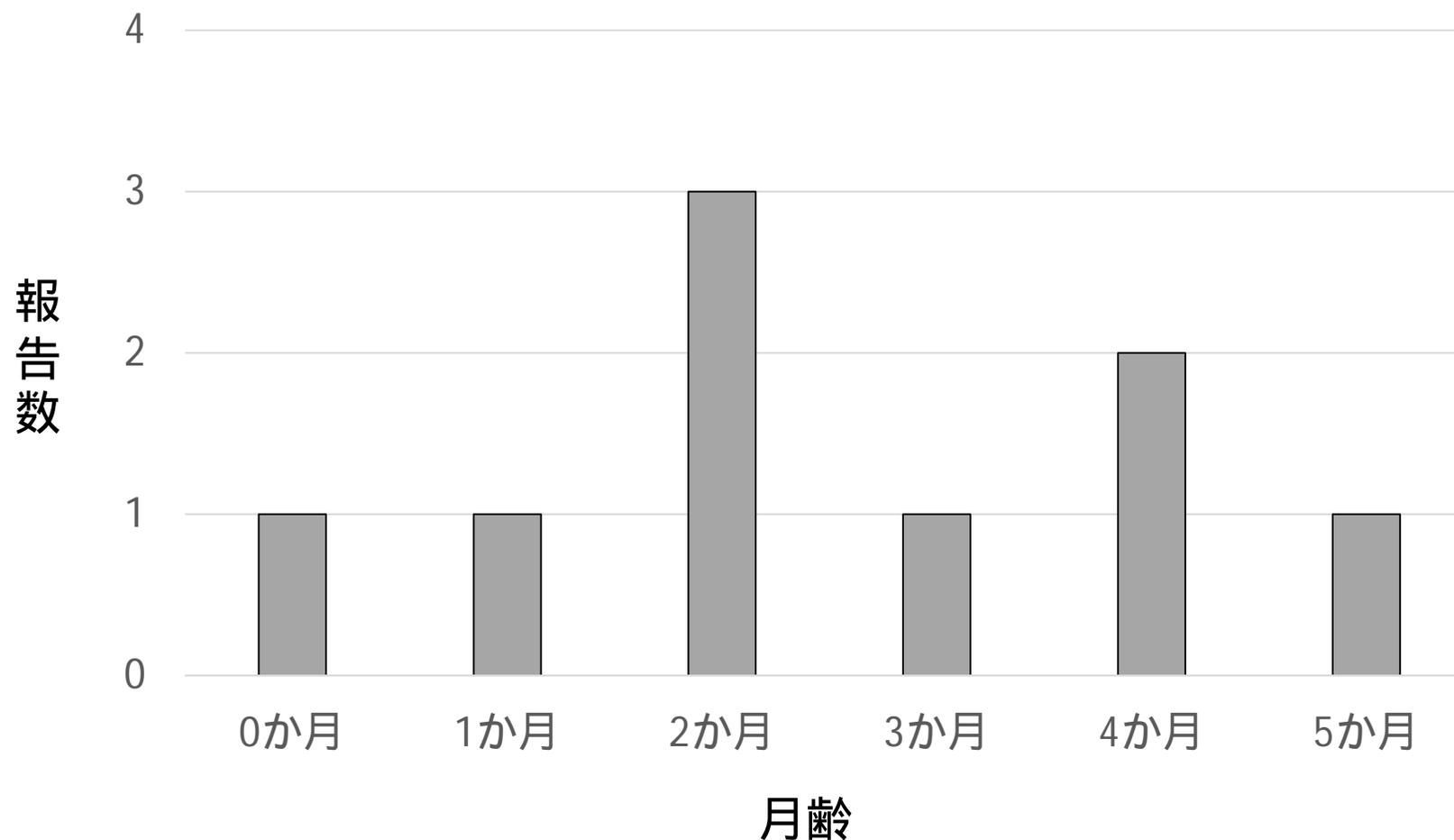
大阪市 百日咳患者報告数 (2018年第1-30週、n=89)



大阪市 年齢群別の百日咳患者報告数 (2018年第1-30週、n=89)



大阪市 6か月未満の百日咳患者の月齢 (2018年第1-30週、n=9)



推定感染源：不明の4例を除き、両親もしくは同胞（家族内感染）